

① 防火  
~~防災~~ 管理者選任 (解任) 届出書

② ○○年○○月○○日

③ 長生郡市広域市町村圏組合  
消防長 殿

④ 届出者

住 所 茂原市○○1番地2号

(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

株式会社○○

氏 名 代表取締役 長生 一郎

⑤ 下記のとおり、~~防火~~ 防火 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。

記

防火 対象 物	建築物 その他 の 工作 物	⑥ 所在地	茂原市○○1番地2号				
		⑦ 名 称	○○ビル (○○店舗)		電話 (0475) ○○-1234		
		⑧ 用 途	複合(飲食店)	⑨ 令別表第1	(16)項イ	⑩ 収容人員	100名(25名)
		⑪ 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種	<input type="checkbox"/> 乙種	⑫ 管理権原	<input type="checkbox"/> 単一権原	<input checked="" type="checkbox"/> 複数権原
		区 分	名 称		用 途	収容人員	
		⑬ ※令第2条を適用 するもの					
		⑭ ※令第3条第3項 を適用するもの	○○店舗		飲食店	25名	
防火 ・ 防災 管理 者	選 任	⑮ 氏名・生年月日	消防 太郎		昭和○○年○月○日生		
		⑯ 住 所	○○市○○町1丁目2番地3号				
		⑰ 選 任 年 月 日	○年○月○日				
		⑱ 職 務 上 の 地 位	店長				
		資 格	⑲ 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input checked="" type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習 <input type="checkbox"/> 乙種		<input type="checkbox"/> 防災管理 ( <input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)	
	⑳ 講習機関		(一財)日本防火・防災協会				
	㉑ 修了年月日		○年 ○月 ○日		年 月 日		
	解 任	㉒ 氏 名	長生 次郎				
		㉓ 解 任 年 月 日	○年 ○月 ○日				
		㉔ 解 任 理 由	人事異動のため				
⑳ その他必要事項							
※※ 受 付 欄		※※ 経 過 欄					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 「防火  
防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。  
 3 ※印の欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。  
 4 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。  
 5 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。  
 6 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。  
 7 ※※印の欄は、記入しないこと。

防火・防災管理者選任(解任)届出書 記入要領

項 目	記 入 要 領
①防火・防災	1 「防火・防災」のうち該当しない文字を横線で消します。 2 「防火と防災」を同一の届出書で行う場合はそのままにします。
②年 月 日	届出書の提出日を記入します。
③宛 先	長生郡市広域市町村圏組合消防長となります。 氏名は記入しなくて構いません。
④届 出 者	当該防火対象物の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。
⑤防火・防災 ／選任(解任)	1 「防火・防災」のうち該当しない文字を横線で消します。 2 「選任(解任)」のうち該当しない文字を横線で消します。 3 「防火と防災」、「選任と解任」を同一の届出書で行う場合はそのままにします。
⑥所 在 地	当該防火対象物等の所在地を記入します。
⑦名 称	当該防火対象物の名称と電話番号を記入します。テナントの場合、( )書きでテナント名称を記入します。 (例) 「〇〇株式会社〇〇工場」「〇〇銀行〇〇支店」「〇〇ビル(〇〇店舗)」等
⑧用 途	当該防火対象物等の用途を記入します。 (例) 「複合用途」「店舗」等
⑨令別表第1	消防法施行令別表第一に記載されている用途を記入します。 (例) 「(16)項イ」「(4)項」等
⑩収 容 人 員	1 消防法施行規則第1条の3の算定方法により、当該防火対象物全体の収容人員を記入します。 2 複合用途ビルで、全体の収容人員が判らない場合は、記入しなくて結構です。テナントの場合( )書きで記入します。
⑪種 別	消防法施行令第3条の防火対象物の区分に応じ□印にレをつけます。
⑫管 理 権 原	当該防火対象物について管理権原が一つの場合は「単一権原」、分かれている場合は、「複数権原」の□印にレをつけます。
⑬令第2条を適用 するもの	1 同一敷地内に管理権原を同じくする建物が2以上あるときはそれぞれの建物の名称、用途を記入します。 2 棟が多くこの欄に書ききれないときは別紙に記入して添付します。
⑭令第3条第3項 を適用するもの	届出者の管理する事業所が、複数権原の防火対象物の部分で、かつ当該部分が、乙種防火管理講習修了者を防火管理者とすることができる部分(規則第2条の2第1項第2号イからハに掲げる部分)である場合の当該事業所の名称、用途及び収容人員を記入します。
⑮氏名・生年月日	防火・防災管理者となる者の氏名・フリガナと生年月日を記入します。
⑯住 所	防火・防災管理者となる者の住民登録をしてある住所を記入します。
⑰選 任 年 月 日	防火・防災管理者として選任された年月日を記入します。
⑱職務上の地位	選任された者の組織上の地位を記入します。 (例) 「店長」「総務課長」等
⑲種 別	受講した講習の種別の□印にレをつけます。

⑳講習機関	受講した機関名を記入します。 (例) 「(一財) 日本防火・防災協会」「〇〇市消防局」等
㉑修了年月日	講習を修了した年月日を記入します。 再講習を受講している場合は、最後に受講した年月日を記入します。
㉒その他	講習修了以外で防火・防災管理者の資格がある場合は記入します。 (例) 「規則第2条第5号(巡查部長)」 「令第47条第1項第3号(消防士長)」等 ※ 資格等の証明書の写しを添付して下さい。
㉓氏名	解任された防火・防災管理者について記入します。
㉔解任年月日	
㉕解任理由	解任の理由を記入します。 (例) 「退職」「異動」等
㉖その他必要事項	その他必要な事項を記入します。 「備考」4 工事中の防火対象物や5 防火管理業務の委託に該当する場合などに記入します。

※注意事項 防火・防災管理講習修了証の写しを添付して下さい。